

伊予市立

としょかんだより

創刊号 H27.4.1
伊予市立図書館発行
伊予市米湊 768-2
TEL 089(983)4051

みなさんこんにちは。伊予市立図書館です。

さて、図書館はどこにあるの？図書館に行ったことないのだけど・・・と耳にします。



- ★ぐんちゅう保育所の隣
- ★中央公民館の奥



【伊予郵便局から】
郵便局横の細い道を通り、中央公民館（左方向）に進んでください。さらに奥に進んだ建物になります。（駐車場有。入口階段）

【国道から】
上吾川交差点（レストラン[高坂]、ガソリンスタンド[門田石油]のある交差点）から曲がって進んでください。（駐車場少。入口スロープ）

住所：伊予市米湊 768-2
TEL：089-983-4051 FAX：089-983-4353
開館時間：火～金曜日 9：00～18：00
土・日曜日 9：00～17：00
休館日：月曜日 祝日（月曜日にあたる場合は、翌日）
毎月末日（他の休館日にあたる場合は、前日）
年末年始（12月29日～翌年1月3日）
特別整理期間（3月中に10日以内）

図書館の本を借りるためには、「利用者カード」が必要です。

「図書館利用登録申込書」に記入し、運転免許証、保険証などの身分証と一緒にカウンターへお出しください。利用者カードをお渡しします。

伊予市外の方でも、伊予市内に通勤、通学されている方は利用できます。

本は5冊まで、2週間借りることができます。なお、延長期間を延長されたい方は、図書館までご連絡ください。

本を返すときは、本だけをカウンターまでお持ちください。自動貸出機でも返却手続きができます。

ご利用の際は、他の利用者の迷惑にならないようにしましょう。



《利用者カード》

古典文学講座（源氏物語）のお知らせ

伊予市立図書館では、古典文学にふれることによって作者のもの見方、当時の時代背景などを研究し、現代の生活をより豊かなものにするのをねらいとして、古典文学講座（源氏物語）を開講しています。

講師の篠崎清志先生よりメッセージがありますのでお伝えします。



千古の昔からの真実の大恋愛物語を読みませんか。

源氏物語を読んだことがありますか。学校で、「須磨には、いとど心づくしの秋風に」と読みました。結構でしょう。漫画「あさきゆめみし」を読みました。結構でしょう。もっと広く、深く読んでみませんか。



この物語を読んだ感動といい、場面展開、個性豊かな登場人物、それぞれの人物の持つ魅力といい、これは人をひきつけ、名映画以上に心に余韻を残します。私たちに、千古の昔からの真実の生き方、幸せとは何かを教えてください。

一生一度のときめきの恋、一度だけの情熱をかけた愛、子を持つ親の幸せ、夫婦の姿、時には苦悩する姿を描きます。物語は真実を描き、現代に通じる生き方を暗示しています。

伊予市の先輩たちは造詣が深く、もう十年以上も前から、近隣の市町にはない図書館活動の一環として講座を開いていました。御存知でしたか？

日本の至宝である「源氏物語」を多くの方に読んでほしいのですが、古語で読むためには先達が必要でしょう。読解だけではなく、解説を聴いたり、物語の中に出てくる女性たちの喜怒哀楽と共通する演歌を聴くのも楽しいと受講生たちは言います。

幸せの諸相を示してくれる物語を、多くの方と一緒に読みたいと願っています。

古典文学講座において、受講生がその成果として短歌をつくりました。その一部を紹介します。

雪どけと新芽の匂ふ朝迎え

何を思わむ栄華の君は 柏原 啓子さん

人間の真実今もそのままに

語りつがれる千古の雅 綿岡 テル子さん

長年の夕と雲井の恋ごころ

積もる思いの藤の花咲く 藤井 久美子さん

古典文学講座（源氏物語）のご案内

■開催日 平成27年5月～平成28年3月の 毎月第1・3木曜日。計22回

※初回開催日は、平成27年5月14日（木）

■時間 午前9時30分～午前11時

■場所 伊予市立図書館3階 三世代交流室

■内容 「源氏物語」若菜（上）の巻から

※途中の章からとなりますが、あらすじの復習をしてから内容に入りますので、初心者の方でも受講できます。

■受講料 年額4,000円（但し、特別な資料があるときは別徴収）

■申し込み 図書館2階事務室まで、お申し込みください。

※ 初日にテキストをお配りします（継続の方はご持参ください）。筆記具は各自でご用意ください。

※ 変更がある場合は、その都度ご連絡します。